

宮城県感染症発生動向調査情報

- 2018.11.26～2018.12.2 - 第48週 -

平成30年12月6日発行

1. 集計

上段は患者発生数、下段は定点当り

疾 病	保 健 所							仙 台 市 患者数	宮 城 県 (含 む 仙 台 市)					
	仙南	塩釜	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼		患者数	累計	第45週	第46週	第47週	第48週
水痘	3 0.60	6 0.60	1 0.20		4 1.33	11 2.20	13 6.50	19 0.70	57 0.97	1,191	○	○	○	◎
流行性耳下腺炎					1 0.33			5 0.19	6 0.10	220				
感染性胃腸炎	35 7.00	58 5.80	5 1.00	10 5.00	17 5.67	11 2.20		223 8.26	359 6.08	12,631	◎	◎	◎	◎
手足口病	8 1.60		1 0.20			3 0.60	1 0.50	20 0.74	33 0.56	2,235	○	○	レ	○
伝染性紅斑	18 3.60	41 4.10	4 0.80		2 0.67	2 0.40	14 7.00	277 10.26	358 6.07	2,761	◎	◎	◎	◎
突発性発しん	3 0.60	3 0.30			2 0.67	2 0.40		14 0.52	24 0.41	1,426	○	○	○	レ
ヘルパンギーナ			3 0.60			1 0.20		1 0.04	5 0.08	3,345				
インフルエンザ	2 0.25	1 0.07		1 0.33	1 0.20	4 0.50		10 0.23	19 0.20	34,262	○	◎	○	レ
咽頭結膜熱	2 0.40	1 0.10	1 0.20	27 13.50	1 0.33	10 2.00		11 0.41	53 0.90	1,077		○	○	○
流行性角結膜炎			1 1.00					1 0.17	2 0.17	162				
急性出血性結膜炎									0 0.00	6				
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	33 6.60	41 4.10	8 1.60	7 3.50	3 1.00	39 7.80	5 2.50	73 2.70	209 3.54	7,482	◎	◎	◎	◎
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)									0 0.00	5				
無菌性髄膜炎									0 0.00	3				
マイコプラズマ肺炎				2 2.00			3 3.00	5 1.00	10 0.83	172				
クラミジア肺炎(オウム病は除く)									0 0.00	1				
RSウイルス感染症	1 0.20	5 0.50	6 1.20		1 0.33			18 0.67	31 0.53	2,361	○	○	○	○
感染性胃腸炎(ロタウイルス)									0 0.00	33				
拡 張 疾 病	マイコプラズマ肺炎(小児科)	1	4	1					6					
	川崎病	1							1					
	不明発しん症							1	3					

◎: 流行の変化について、今後の情報に十分注意
○: 発生または流行について、今後の情報に留意
レ: 発生が少なくなっている傾向

※今週のインフルエンザによる入院患者報告(仙台市を含む基幹定点報告) 1例

2. 全数報告疾病

- 1類感染症: 報告なし
- 2類感染症: 結核(患者(確定例))
- 塩釜管内 男性1名(第47週)
 - 仙南管内 女性1名
 - 仙台南管内 男性2名、女性1名
- 結核(無症状病原体保有者)
- 塩釜管内 女性1名
 - 仙台南管内 男性2名、女性1名
- 3類感染症: 報告なし
- 4類感染症: つつが虫病
- 仙南管内 男性1名
- 5類感染症: カルバペネム耐性腸内細菌感染症(*Escherichia coli*)
- 仙台南管内 女性1名
- 侵襲性肺炎球菌感染症
- 仙台南管内 男性1名、女性1名
- 梅毒
- 仙台南管内 男性1名
- 百日咳
- 仙台南管内 男児1名*
- 風しん
- 石巻管内 男性1名
 - 仙台南管内 男性1名(第47週)

※男児は6歳未満

3. 宮城県感染症対策委員会情報解析部会

【定点把握対象疾患】

- [水痘]
- 気仙沼管内で警報レベルを継続中です。
 - 石巻管内で警報レベルを継続中です。
 - 登米管内で注意報レベルを継続中です。
- [伝染性紅斑]
- 塩釜管内で警報レベルを継続中です。
 - 気仙沼管内で警報レベルを継続中です。
 - 仙台南管内で警報レベルを継続中です。
 - 仙南管内で警報レベルを継続中です。
- [咽頭結膜熱]
- 栗原管内で警報レベルを継続中です。
- [A群溶血性レンサ球菌咽頭炎]
- 仙南管内で警報レベルを継続中です。

【病原体検出情報】

～宮城県保健環境センター～

塩釜管内	第47週採取分	/ロウイルス GII群	2件
塩釜管内	第48週採取分	/ロウイルス GII群	1件

～仙台医療センターウイルスセンター～

	中 間 報 告		
	確 定	第46週採取分	第47週採取分
	第45週採取分 (11.5～11.11)	第46週採取分 (11.12～11.18)	第47週採取分 (11.19～11.25)
インフルエンザウイルスA(H1)pdm09	0件	2件	1件
RSウイルス	3件	2件	2件
ライノウイルス	1件	0件	0件
サイトメガロウイルス	2件	0件	0件
パラインフルエンザウイルス2型	1件	0件	0件

* 第46週において、今シーズン最初のインフルエンザウイルス分離がありました。

4. 今週のコメント

【伝染性紅斑】

伝染性紅斑は幼児や学童を中心にみられる流行性の発疹性疾患で、両頬がリンゴのように赤くなることから「リンゴ病」と呼ばれることもあります。潜伏期間は10～20日で、頬に発疹が出現する7～10日ほど前に微熱や感冒様症状などの症状がみられることが多く、この時期にウイルスの排出量が最も多くなります。妊婦が感染すると、胎児の異常(胎児水腫)や流産を引き起こすことがあるため特に注意が必要です。患者報告数は過去10年で最も多い状況が続いており、特に仙台市内では、定点当たりの患者報告数が10を超え急増しています。今しばらくは患者の増加が予想されますので、咳エチケット等の予防対策をお願いします。

宮城県保健環境センター(宮城県結核・感染症情報センター)
 電話 022-257-7228 FAX 022-256-3362
 HPアドレス: <http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/hokans//kansan-center.html>

宮城県定点週報告対象疾病の推移

